

平成30年度
熊本大学大学院保健学教育部
保健学専攻（博士後期課程）
学生募集要項

- 一般入試
- 外国人留学生入試

| | |
|-------|-----------------------------|
| 出願期間 | 平成29年7月21日(金)～平成29年7月27日(木) |
| 試験日 | 平成29年9月1日(金) |
| 合格発表日 | 平成29年9月11日(月) |



目 次

| | |
|--------------------|-------|
| 1. アドミッション・ポリシー | 1 |
| 2. 募集人員 | 1 |
| 3. 出願資格 | 1 |
| 4. 出願資格審査 | 2 |
| 5. 選抜方法 | 2 |
| 6. 試験日時、試験科目及び試験場所 | 2 |
| 7. 事前相談 | 3 |
| 8. 出願期間 | 3 |
| 9. 提出書類等 | 3 |
| 10. 検定料の払込方法 | 4 |
| 11. 合格者発表 | 5 |
| 12. 入学手続等 | 5 |
| 13. 奨学金 | 6 |
| 14. 国際交流会館入居申込み方法 | 6 |
| 15. その他 | |
| (1) 授業時間等の特別措置 | 6 |
| (2) 長期履修制度 | 6 |
| (3) 注意事項 | 6 |
| 16. 研究指導教員と研究テーマ | 7 |
| 個人情報取り扱い | 9 |
| 入学志願票記入上の注意 | 10 |
| 位置図 | (裏表紙) |

添付書類

- ① 入学志願票
- ② 写真票・受験票・住所票
- ③ 修士学位論文要旨又は
研究経過報告書
- ④ 志望理由・研究希望書
- ⑤ 出願資格審査申請書
- ⑥ 検定料受付証明書貼付台紙
- ⑦ 検定料払込用紙

1.アドミッション・ポリシー

本専攻の定めるアドミッション・ポリシーは次のとおりです。

- ① 国民の健康ニーズに貢献する情熱を持っている人
- ② 保健学専攻の教育を受けるための基礎学力を持っている人
- ③ 保健学に対する高い追求心を持ち、主体的な勉学及び自己啓発に積極的である人
- ④ 保健・医療・福祉の分野で教育・研究者または実践的指導者を目指している人
- ⑤ 専門分野において地域貢献するとともに、国際的な広い視野で物事を考え、活躍する意欲のある人

一般入試及び外国人留学生入試

2.募集人員

| 専攻 | 分野 | 学位 | 募集人員 |
|-----|-----|----------------------|------|
| 保健学 | 保健学 | 「博士(保健学)」又は「博士(看護学)」 | 6名 |

3.出願資格

一般入試

(1)次の各号のいずれかに該当する者

- 1) 修士の学位又は専門職学位(以下「修士の学位等」という。)を有する者及び平成30年3月までに取得見込みの者
- 2) 外国において、修士の学位等に相当する学位を授与された者及び平成30年3月までに授与される見込みの者
- 3) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位等に相当する学位を授与された者及び平成30年3月までに授与される見込みの者
- 4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位等に相当する学位を授与された者及び平成30年3月までに授与される見込みの者
- 5) 大学を卒業し、又は外国において学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者及び平成30年3月までに従事する予定の者で、本教育部において、当該研究の成果等により、修士の学位等を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- 6) 本教育部において、個別の出願資格審査により、修士の学位等を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、平成30年3月31日までに24歳に達している者

(2)本専攻が指定する外部英語試験のスコアを提出できる者

外国人留学生入試

- (1)日本国籍を有しない者で、一般入試の出願資格(1)～(6)のいずれかに該当するもの
- (2)本専攻が指定する外部英語試験のスコアを提出できる者

(注)(5)又は(6)の資格で出願しようとする者については、出願資格審査が必要なため、事前に2ページ記載の「4.出願資格審査」の要領で申請を行ってください。

4. 出願資格審査

(1)申請書類の受理期間

出願資格(1)の5)または(1)の6)により出願しようとする者は、出願に先立ち資格審査等を行いますので、次の申請書類を提出してください。

提出期間:平成29年6月16日(金)から22日(木)まで

郵送する場合は「書留」とし、封筒表面に「大学院保健学教育部博士後期課程出願資格審査申請書類在中」と朱書きしてください。

(2)申請書類の送付先

〒862-0976 熊本市中央区九品寺4丁目24番1号
熊本大学生命科学系事務課保健学事務チーム教務担当
電話:096-373-5571 FAX:096-373-5519
e-mail skh-kyomu@jimu.kumamoto-u.ac.jp

(3)申請書類

- ①出願資格審査申請書[所定用紙]
- ②最終学校の卒業(修了)証明書又は卒業(修了)見込証明書
- ③最終学校の成績証明書
- ④在職期間証明書(任意様式)
- ⑤その他

公表論文・研究業績がある場合は、写し及び業績一覧(リスト)を添付してください。

- ⑥審査結果通知送付用定形封筒(長形3号(23.5 cm×12 cm)に郵便番号・住所・氏名を明記し、362円分の切手を貼ったもの。

(4)資格審査の結果

資格審査の結果は、審査終了後、本人あてに通知します。

出願資格を認定された方は、所定の期間内に出願手続きをしてください。

5.選抜方法

入学者の選抜は、口述試験及び外部英語試験のスコアにより総合的に判定します。

- ・口述試験の得点の高い順に合格者を決定します。
- ・口述試験の得点が60%に満たない者及び外部英語試験のスコアが著しく低い者は不合格とします。

6.試験日時、試験科目及び試験場所

| 試験日 | 時間 | 試験科目 | 試験場所 |
|--------------|--------|------|---------------------------------|
| 平成29年9月1日(金) | 10:30～ | 口述試験 | 保健学教育部 (熊本市中央区九品寺 4-24-1) |

[受験上の注意]

- ① 試験当日は、試験開始45分前までに試験会場に集合してください。
- ② 試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始時刻後30分以内であれば受験を認めます。
- ③ 試験時間終了まで退室は認めません。
- ④ 携帯電話、スマートフォン等は電源を切ってください。

7. 事前相談

出願希望者は出願前に、研究指導等を受けようとする教員と連絡をとり、入学後の研究等について必ず事前相談を行ってください。研究指導教員と研究テーマ及び連絡方法等は「17. 研究指導教員と研究テーマ」を参照してください。

社会人で授業時間等の特別措置の適用を希望する者は、必ず事前相談の際に申し出てください。

事前相談期間: 平成 29 年 6 月 5 日(月)から平成 29 年 6 月 16 日(金)

8. 出願期間

平成 29 年 7 月 21 日(金)から 7 月 27 日(木) 17 時(必着)

これより後に到着したものは、7 月 25 日(火)(最終日 2 日前)までの消印のあるものに限り受け付けます。

※郵便事情を考慮して早めに発送してください。

封筒の表面に「保健学教育部博士後期課程出願書類在中」と朱書きし、「書留速達」で郵送してください。

持参は受け付けません。必ず郵送してください。

[提出先]: 〒860-8555 熊本市中央区黒髪 2 丁目 40 番 1 号

熊本大学学生支援部入試課

9. 提出書類等

| 提出書類等 | 提出該当者 | 摘要 |
|-------------------|-------|---|
| 入学志願票 | 全員 | [所定用紙] P.10 の「記入上の注意」を参照してください。 |
| 写真票・受験票・住所票 | 全員 | [所定用紙] |
| 写真(2枚) | 全員 | 写真は縦 4cm×横 3cm、上半身脱帽正面向き出願前 3 か月以内に撮影したものを写真票及び受験票に貼ってください。 |
| 成績証明書(学部・修士) | 全員 | 出身大学(学部・大学院)長が作成し、厳封したもの。(オリジナルを提出(コピー不可)) |
| 修了(見込)証明書 | 全員 | 出身大学(学部・大学院)長が作成したもの。(オリジナルを提出(コピー不可)) |
| 修士学位論文要旨又は研究経過報告書 | 全員 | [所定用紙] 修士課程修了者は学位論文の要旨を、修了見込みの者は研究経過報告書を提出してください。 (1,200 字程度) なお、これ以外に研究発表など参考となる資料があれば提出してください。 |
| 志望理由・研究希望書 | 全員 | [所定用紙]: 志望理由・希望する研究内容を記入してください。 |
| 外部英語試験のスコア | 全員 | 英検、TOEFL(iBT)、TOEIC L&R、IELTS の <u>いずれか</u> のスコア・級を証明できる書類の原本及びコピーを提出してください。(注) 原本は試験当日に返却します。 |

| | | |
|--|------------------------|---|
| 出願資格審査申請書等 | 出願資格(1)の5) 又は(1)の6) | 所定用紙：出願資格認定審査を申請して出願する者は、2頁の「4. 出願資格審査」により提出してください。 |
| 検定料 (検定料受付証明書貼付台紙) | 全 員 | 30,000 円 綴じ込みの払込用紙を使って、郵便局又は銀行の受付窓口で払い込んでください。検定料受付証明書を検定料受付証明書貼付台紙に貼ってください。 |
| 受験票返送用封筒 | 全 員 | 定形封筒(長形3号(23.5 cm×12 cm))に郵便番号・住所・氏名を明記し、362 円分(速達料金を含む)の切手を貼ったもの。 |
| 住民票の写し (法改正により2012年7月9日以降は「外国人登録原票記載事項証明書」に代わり「住民票の写し」が交付されます。) | 外国人志願者 | <ul style="list-style-type: none"> ・外国人の志願者は市区町村長発行の在留資格及び在留期間を明記した「住民票の写し」を提出してください。 ・出願者以外の世帯員については、証明不要です。 ・出願時に日本国内に在住していない者は、旅券の写しを提出してください。 ・オリジナルを提出してください(コピー不可)。 |

- (注) 1. 改姓等により、証明書の氏名と現在の氏名が異なる場合は、戸籍抄本(コピー不可)を添付してください。
2. 入学後、提出書類及び記載事項に虚偽の記載が発見された場合は入学を取り消すことがあります。
3. 外部英語試験について、英検以外は入学試験日から過去2年以内に受験したスコアを有効とします。
出願書類の提出期限に原本の提出が間に合わない場合は、出願時にコピー2編を提出し、入学試験当日に原本を持参してください。但し、入学試験当日に原本を持参しなかった場合は、受験不可となりますので、御注意ください。
4. 外国人志願者の場合、出願書類(修士学位論文要旨又は研究経過報告書、志望理由・研究希望書を除く。)のうち、外国語で書かれたものは、全て日本語の訳文を添付してください。
5. 証明書については、オリジナルが1部しか発行されない場合で、提出後に返還を要する場合はご連絡ください。

10. 検定料の払込方法

(1) 検定料 30,000 円

(2) 払込期間

平成 29 年 7 月 18 日(火)～ 7 月 27 日(木)

(3) 払込場所

郵便局又は銀行の窓口

払込手数料は、志願者本人の負担となります。

※ATM(現金自動預払機)は使用不可。必ず窓口で払い込んでください。

(4) 払込方法

- ① 綴じ込みの「検定料払込用紙」に必要事項を記入して、必ず郵便局又は銀行の受付窓口【ATM(現金自動預払機)は使用不可】で払い込んでください。
- ② 払込後、受付窓口で受領した「検定料受付証明書」を「検定料受付証明書貼付台紙」に確実に貼り付けて提出してください。

(5) 出願に際しての留意事項

- ① 検定料が払い込まれていない場合又は払込済の「検定料受付証明書」が「検定料受付証明書貼付台紙」の所定の欄に貼り付けていない場合は出願を受理しません。
- ② 出願書類を受理した後は、次の場合を除き、いかなる理由があっても払込済の検定料は返還しません。
 - (ア) 検定料を払い込んだが出願しなかった(出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった)場合
 - (イ) 検定料を誤って二重に払い込んだ場合

返還請求の方法

返還請求の理由、志願者氏名(氏名の右側に押印願います)、志望大学院名、現住所、郵便番号、連絡電話番号、振込口座[銀行名、支店名、普通預金の口座番号、口座名義(ふりがなも記入してください)、志願者氏名と口座名義が異なる場合は志願者との続柄]を明記した検定料返還請求書(様式は問わない)を作成し、必ず「検定料受付証明書」を添付して速やかに郵送してください。

送付先 (〒860-8555
熊本市中央区黒髪2丁目39番1号
熊本大学運営基盤管理部財務課収入・支出チーム
問合先 096-342-3176)

※なお、返還請求書を受領した日の翌月以降に返還します。また、返還請求書の到着確認を行いたい場合は、書留や特定記録郵便等で発送のうえ郵便追跡サービスをご利用ください。

11. 合格者発表

平成 29 年 9 月 11 日(月)11 時(予定)

合格者に合格通知書を郵送します。

また、参考までに熊本大学のウェブサイト(<http://www.kumamoto-u.ac.jp>)にも合格者の受験番号を掲載します。(11時頃の予定。当日の通信環境の状況等により遅れる場合があります。)

合格通知書の氏名については、コンピュータに登録する際に慣用字体を用いますので、志願票の表記と異なる場合があります。また、対応できない場合は、カタカナで表記しますのでご了承ください。

なお、電話等による可否の照会には一切応じません。

12. 入学手続等

入学手続きの詳細については、合格通知書送付の際に同封します。

(1)入学手続期間及び方法

平成 30 年 3 月 12 日(月) ~ 3 月 15 日(木) 17 時(必着)

入学手続は郵送「書留速達」または持参とします。

(2)入学手続時の注意事項

入学手続期間中に入学手続きをしなかった者は、入学を辞退したものと取り扱います。

(3) 入学手続時の必要経費

入学料(予定額) 282,000 円

(注)入学料の額、入学料の納入方法、入学料免除及び徴収猶予制度については、合格通知書送付の際にお知らせします。

(4)入学手続に必要な主な書類等

①誓約書 ②保証書 ③カラー顔写真(縦 4 cm×横 3 cm)

(5) 授業料

前期分 267,900 円 (年額 535,800 円)(予定額)

(注) 1.授業料の額、授業料の納入方法、授業料免除制度については、合格通知書送付の際にお知らせします。

2.入学時及び在学時に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

(6)平成 28 年熊本地震に伴う経済支援について

平成 28 年熊本地震により被災した世帯の入学者を対象とした入学料及び授業料の免除制度があります。詳細は入学手続案内にてお知らせします。

13. 奨学金

日本学生支援機構奨学生に出願し、選考の結果により第一種奨学金(平成 29 年度は、月額 80,000 円、122,000 円から選択)、又は第二種奨学金(平成 29 年度は、月額 50,000 円、80,000 円、100,000 円、130,000 円、150,000 円から選択)の貸与を受けることができます。その他、地方公共団体及び民間団体等の奨学制度もあります。

14. 国際交流会館入居申込み方法

外国人志願者で入学後、国際交流会館への入居を希望する人は、次のとおり申し込んでください。入居期間は、原則として半年以内とします。なお、不合格になった場合には、入居することができません。

(1)入居申込書請求方法

国際教育課の窓口で受け取るか、郵送または E-mail で請求してください。

また、以下の本学ウェブサイトからも取得することができます。

【ウェブサイトアドレス】

<http://www.kumamoto-u.ac.jp/kokusaikouryuu/kokusaikouryuukaikan/ryoukin>

【郵送で請求する場合】

封筒の表に「国際交流会館入居申込書請求」と朱書きし、返信用封筒[長形 3 号(23.5 cm×12 cm)]にあて先を明記し、郵便切手 82 円を貼ったものを同封してください。

(2)入居申込書提出期日

平成 30 年 2 月 2 日(金)まで

(3) 請求(照会)先・提出先

熊本大学学生支援部国際教育課

電話番号 096-342-2160

15. その他

(1)授業時間等の特別措置

本教育部では、社会人の入学者のために、大学院設置基準第 14 条の定めるところにより、夜間その他特定の時間又は時期に開講する授業や集中講義などを設けています。この措置の適用を希望する者は、事前相談の際に申し出てください。

(2)長期履修制度

本教育部では、学生が職業を有している等の事情により、標準修業年限(3年)を超えて一定の期間(最大6年まで)にわたり計画的に教育課程を履修し、修了することを願い出た者については審査の上許可することがあります。この制度の適用者は「長期履修学生」といい、当該学生の授業料支払総額は、標準修業年限による修了者と同じになります。

入学手続の案内に長期履修申請書を同封しますので、希望者は指定した日までに提出してください。

(3)注意事項

- ① 出願書類を受理した後は、記載事項の変更及び検定料、出願書類の返還等はできません。
- ② 出願書類に虚偽の記載をした者は受験資格を失い、また入学決定後であっても入学の許可を取り消すことがあります。
- ③ 受験の際は受験票を必ず持参してください。受験票は入学手続の際にも必要ですので、合格後も紛失しないよう保管してください。
- ④ 身体に障がいや有する入学志願者で、受験上及び修学上特別な配慮を希望する者は、平成 29 年 7 月 3 日(月)までに生命科学系事務課保健学事務チーム教務担当に相談してください。
- ⑤ 自家用自動車での大学構内への入構及び駐車は禁じます。

16. 研究指導教員と研究テーマ

保健学専攻

| コース | 研究テーマ | 教員名 | e-mail |
|---|---|--------------------------------|----------|
| 看護学系教育コース | <ul style="list-style-type: none"> 精神障害および身体疾患で適応障害を有する患者/家族の地域生活支援に関する研究、リエゾン精神看護に関する研究 オレム・アンダーウッドモデルを用いたセルフケア尺度の開発 | 宇佐美 しおり 教授 | susami |
| | <ul style="list-style-type: none"> Research on nursing care for successful community living among patients with mental disorders and adaptive disorders. Research on the development of questionnaire based on Orem-Underwood Self-care model. | Professor. USAMI Shiori | |
| | <ul style="list-style-type: none"> 看護実践能力育成のための教育方法と評価に関する研究 感染症看護と感染管理教育プログラムの開発 | 前田 ひとみ 教授 | hmaeda |
| | <ul style="list-style-type: none"> Research on educational contents and methods for effective development of practical nursing abilities Research on infectious diseases nursing care and development of educational programs for infection control | Professor. MAEDA Hitomi | |
| | <ul style="list-style-type: none"> 成人期にある患者およびがん患者への看護モデルの開発に関する研究 看護師の実践能力を育成する教育プログラムに関する研究 | 國府 浩子 教授 | kokufu |
| | <ul style="list-style-type: none"> Research on nursing care for cancer patients, especially for breast cancer patients and educational programs designed to develop practical nursing abilities | Professor. KOKUFU Hiroko | |
| 医療技術科学系教育コース | <ul style="list-style-type: none"> 放射線医学分野における「診断の正確さ」の評価および方法論に関する研究 放射線検査(X線撮影, CT, 核医学など)における医療被ばくの最適化に関する研究 | 白石 順二 教授 | j2s |
| | <ul style="list-style-type: none"> Development of computerized method for evaluating diagnostic accuracies in the field of radiologic sciences Development of computer-aided diagnosis (CAD) and radiological technologies (CART) | Professor. SHIRAISHI Junji | |
| | <ul style="list-style-type: none"> マルチディテクターCTを用いた線量低減と画質改善 | 船間 芳憲 教授 | funama |
| | <ul style="list-style-type: none"> Radiation dose reduction and improved image quality with multidetector CT | Professor. FUNAMA Yoshinori | |
| | <ul style="list-style-type: none"> SPECT/CT, PET/CT検査における基礎的技術および臨床的有用性に関する研究 | 富口 静二 教授 | seiji |
| | <ul style="list-style-type: none"> Evolution of Fundamental technologies and clinical usefulness in SPECT/CT and PET/CT | Professor. TOMIGUCHI Seiji | |
| | <ul style="list-style-type: none"> 高精度放射線治療の線量計測に関する研究 X線検査における被ばく線量のモンテカルロ法による評価 | 荒木 不次男 教授 | f_araki |
| | <ul style="list-style-type: none"> Research on dosimetry in high accuracy radiotherapy Monte Carlo study of patient dose from X-ray examinations | Professor. ARAKI Fujio | |
| | <ul style="list-style-type: none"> 核医学分野における画像定量解析および線量測定に関する研究 | 伊藤 茂樹 教授 | shigekii |
| | <ul style="list-style-type: none"> Quantitative image analysis and dosimetry in nuclear medicine | Professor. ITO Shigeki | |
| <ul style="list-style-type: none"> 腫瘍画像の解析とその治療応用 | 村上 龍次 教授 | murakami | |
| <ul style="list-style-type: none"> Image analysis and its therapeutic application in radiation oncology | Professor. MURAKAMI Ryuji | | |
| <ul style="list-style-type: none"> Radiogenomicsに基づくコンピュータ支援診断システムの開発 | 内山 良一 准教授 | y_uchi | |
| <ul style="list-style-type: none"> Development of computer-aided diagnosis scheme based on radiogenomics | Associate Professor. UCHIYAMA Yoshikazu | | |

| コース | 研究テーマ | 教員名 | e-mail |
|---|---|--------------------------------|----------|
| 医療技術科学系教育コース | <ul style="list-style-type: none"> 男性不妊の発症機序に関する発生・細胞生物学的研究 | 吉永 一也 教授 | kyoshina |
| | <ul style="list-style-type: none"> Research on male infertility, especially on the mechanism of proliferation, differentiation and death of reproductive cells | Professor. YOSHINAGA Kazuya | |
| | <ul style="list-style-type: none"> アポトーシスをコントロールするメカニズムの解析 アレルギーをコントロールするメカニズムの解析 | 乾 誠治 教授 | inui |
| | <ul style="list-style-type: none"> Research on the regulation of apoptosis Research on the regulation of allergy | Professor. INUI Seiji | |
| | <ul style="list-style-type: none"> 子宮癌の発癌メカニズムの解析とその早期診断・治療への応用 卵巣癌の発癌メカニズムの解析と早期診断法の確立 | 柳沼 裕二 教授 | yaginuma |
| | <ul style="list-style-type: none"> Molecular analysis of human uterine cancer and its application to diagnosis and therapy | Professor. YAGINUMA Yuji | |
| | <ul style="list-style-type: none"> Molecular analysis of human ovarian carcinogenesis, and the development of early diagnostic procedure for ovarian cancer | | |
| | <ul style="list-style-type: none"> 遺伝性代謝病のための診断および治療に関する基礎研究 赤血球加齢関連物質の分析およびその臨床応用に関する研究 | 奥宮 敏可 教授 | okumiyat |
| | <ul style="list-style-type: none"> Basic research on diagnosis and treatment for hereditary metabolic diseases | Professor. OKUMIYA Toshika | |
| | <ul style="list-style-type: none"> Analysis of red blood cell aging-related substances, and research on clinical application of the substances | | |
| | <ul style="list-style-type: none"> スパイロメトリーを用いた慢性閉塞性肺疾患(COPD)の疫学調査 健診受診者を対象とした生活習慣病の疫学調査 | 大森 久光 教授 | omorih |
| | <ul style="list-style-type: none"> Epidemiological study on Chronic Obstructive Pulmonary Disease (COPD) using spirometry | Professor. OMORI Hisamitsu | |
| | <ul style="list-style-type: none"> Epidemiological study on life-style related diseases among subjects with medical check-ups | | |
| | <ul style="list-style-type: none"> 糖鎖異常が引き起こす疾患メカニズムの解明と治療戦略の構築 生命の未知なる糖鎖コードの解読による生命現象の解明 | 大坪 和明 教授 | kohtsubo |
| | <ul style="list-style-type: none"> Functional disease glycomics for establishing novel strategies of treatments | Professor. OHTSUBO Kazuaki | |
| <ul style="list-style-type: none"> Decoding intrinsic glycan information to elucidate the workings of biological nature | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> 血液腫瘍細胞の特性の解明と新規検査技術および治療法の開発 原発性アミロイドーシスの病態解明と新規診断・治療法開発 | 畑 裕之 教授 | hata | |
| <ul style="list-style-type: none"> Analysis of characteristics regulating phenotypes in hematological cancers. | Professor. HATA Hiroyuki | | |
| <ul style="list-style-type: none"> Development of new laboratory tests and therapeutic modalities targeting hematological cancers. Analysis of primary amyloidosis and development of novel diagnostic procedure and therapeutic modality | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> 耐糖能異常 (IGT) ニューロパチーの早期診断法の開発 アミロイドニューロパチーに関する病態生理学的研究 | 大林 光念 教授 | konen | |
| <ul style="list-style-type: none"> Establishment of novel system for early diagnosis of impaired glucose tolerance (IGT) neuropathy | Professor. OBAYASHI Konen | | |
| <ul style="list-style-type: none"> Research on pathophysiological mechanisms of amyloid neuropathy | | | |

(注) 教員への相談を希望する場合は、上記のe-mailアドレスを確認してメールにより連絡を取ってください。

※e-mailには<@kumamoto-u.ac.jp>をつけて送信してください。

個人情報の取扱いについて

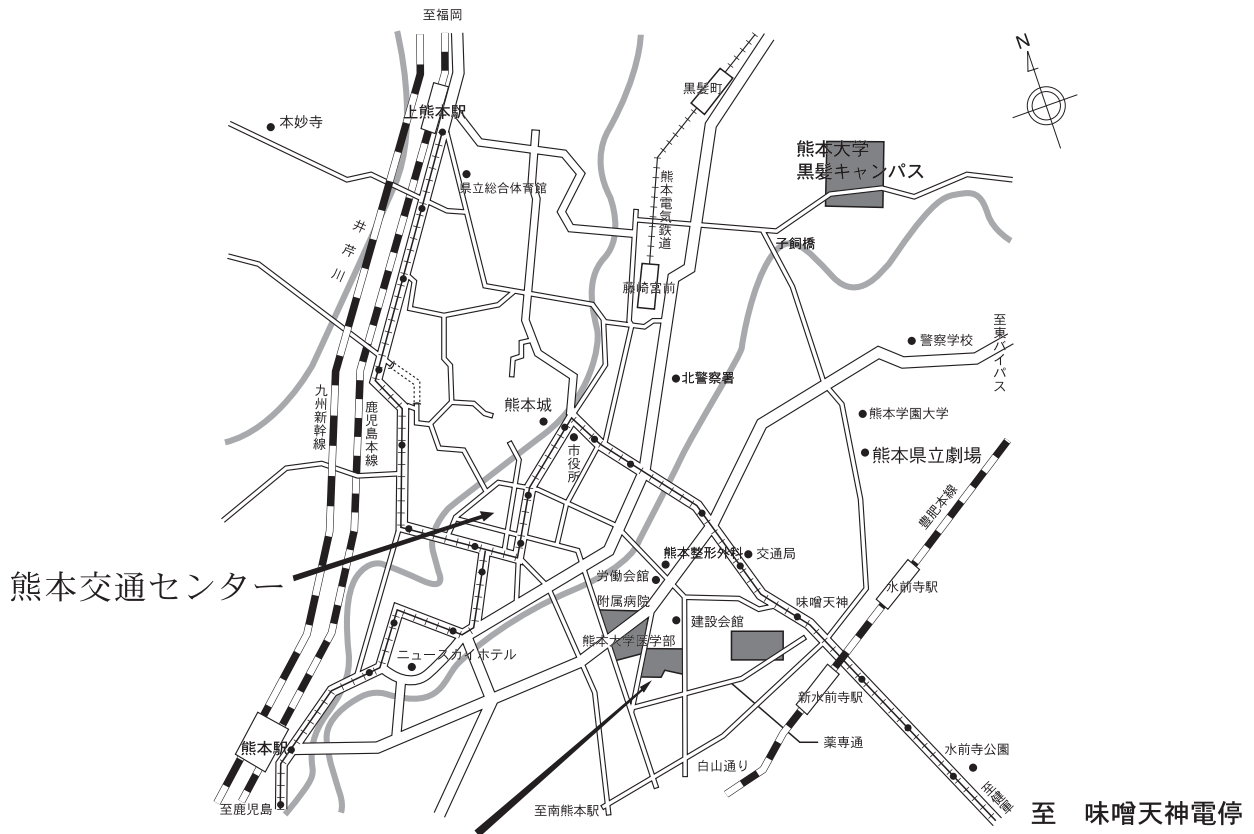
本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報については、入学者選抜で利用するほか、次のとおり利用します。

- (1)合格者の氏名等を入学手続に係わる業務で利用します。
- (2)入学手続者の氏名等を入学後の学籍管理など修学に係わる業務で利用します。
- (3)入学手続者及び学資負担者の住所・氏名等を授業料徴収など納入金管理に係わる業務で利用します。
- (4)入学者選抜で取得した成績等の個人情報を、入学料免除・授業料免除及び奨学生選考など修学支援に係わる業務で利用します。
- (5)個人が特定できないように統計処理したデータを、入学者選抜に関する調査・研究等で利用します。

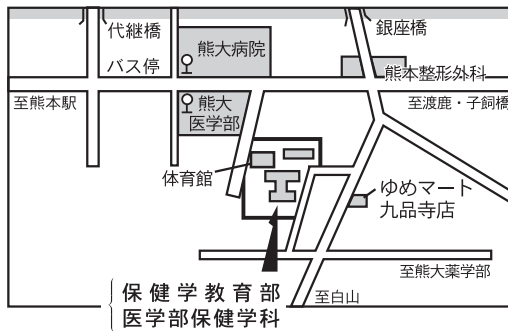
※本学が取得した個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」第 9 条に規定されている場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

熊本大学大学院保健学教育部案内図

〒862-0976 熊本中央区九品寺4丁目24番1号
 熊本大学生命科学系事務課保健学事務チーム教務担当
 (電話 096-373-5571)



保健学教育部
 医学部保健学科



交通案内

JR熊本駅から

熊本都市バス：駅2第1環状線(大学病院回り)に乗車
 「大学病院前」下車 徒歩約5分

熊本交通センターから

熊本都市バス：南4野越団地線(南熊本駅前経由)に乗車
 「大学病院前」下車 徒歩約5分

熊本バス：南2御幸木部線(消防会館前経由)に乗車
 「大学病院前」下車 徒歩約5分

熊本都市バス：南1八王寺環状線(南熊本方面行き)に乗車
 「大学病院前」下車 徒歩約5分